

令和7年度 第3回福部地域振興未来会議 次第

日 時 令和7年10月7日(火)
午前9時～

場 所 福部町総合支所
2階 第2・3会議室

1 開 会

2 議 題

- (1) 江川流域の特定都市河川先行指定について(鳥取県土整備事務所 計画調査課) 別紙
- (2) 鳥取市景観計画改定に向けた取組
各総合支所管内における重点区域の候補地選定について
(都市整備部都市企画課) P.1～5
- (3) 支所管内における期日前投票所の投票期間の見直し(案)
(選挙管理委員会事務局) P.6～7
- (4) JR 福部駅前広場の活用について ※当日配布
- (5) 福部地域未来プラン実施計画の中間評価について ※当日配布

3 その他

4 閉 会

次回開催日程: _____ 月 _____ 日 () : _____ ～

福部地域振興未来会議委員名簿

任期 R7.4.1～R9.3.31

	氏 名	所 属 等
福 部 地 域 振 興 会 議 委 員	岩崎 幸子	公募(福部アイデア館管理運営協議会長)
	上山 弘子	福部未来学園学校運営協議会長
	宇山 英俊	福部町区長会長
	加藤 美幸	公募(鳥取県漁協福部支部海女)
	岸本 正枝	鳥取市公平委員
	谷口 孝義	福部まちづくり協議会長
	中川 玄洋	公募(NPO 法人 bankup 代表理事)
	中島 幹夫	鳥取市交通安全指導員会福部地区会長
	西尾 祥幸	未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会代表
	西田 一幸	福部地区民生児童委員協議会長
	濱田 香	鳥取市農業委員会会長
	松田 浩稔	元鳥取大砂丘観光協会会長 砂丘センター支配人
事 務 局	米澤 裕治	福部町総合支所長
	福山 あゆみ	副支所長(兼)地域振興課長 〈併〉教育委員会事務局福部町分室長
	瀬戸川 善一	産業建設課長
	水戸口 亜希子	市民福祉課長
	多賀 博則	地域振興課主任
	山田 貴子	地域振興課課長補佐

(敬称略)

江川流域の特定都市河川先行指定について

近年、気候変動による豪雨の激甚化・頻発化が進む中、鳥取県では福部町内の浸水被害軽減を目的に塩見川流域全体の特定都市河川の指定を目指しているところです。

そしてこの度、塩見川流域の中でも河川整備が遅れている江川流域を先行して特定都市河川に指定することを検討していきたいと考えています。

つきましては、このことについて江川流域にお住まいの皆様を対象とした説明会とアンケートを実施する予定ですので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

① 指定による河川整備の促進

塩見川本川の整備と並行して江川（箭溪川合流部～海土地内）の河川整備と遊水池整備の実施



指定によるメリット

- ・ 江川（箭溪川合流部～海土地内）の河川整備に着手できるのは早くても令和20年度以降

⇒ 特定都市河川指定することで

- ・ 江川（箭溪川合流部～海土地内）の河川整備早期着手
- ・ 遊水池整備にも着手が可能

② 指定による土地の雨水貯留能力の保全

流域内で1,000㎡以上の雨水浸透阻害行為（土地からの流出雨水量を増加させる恐れのある行為）に対し、対策工事（雨水貯留浸透施設の設置）が義務付けられる

⇒ 現状の土地が持っている水を貯める機能を維持する

対策工事が必要な事例

⇒ 以下AとBの両方を満たす時

A 開発面積が1,000㎡以上の場合

(例 田んぼ：約1反、宅地：約300坪、テニスコート：約5面)

- B
- ・ 農地などの締め固められていない土地を締め固める時
 - ・ 宅地以外をアスファルトやコンクリートで新しく舗装する時
 - ・ 建物や施設を新しく設置する時

【開発前】



【開発後】



例：農地から太陽光発電施設に開発する場合、土地の周りを土堤で囲み、中に水を貯められるようにするなど（その他 貯水池、地下貯留など）

対策工事がいらない事例

- ・ 開発面積が1,000㎡未満の場合
- ・ 利用面を変更せずに造成する場合
- ・ 農地から農地に転換する場合



※内容によっては都市計画法、盛土規制法、土壌汚染対策法など、法令に基づく許可が別途必要な場合がありますので、ご承知ください。

	先行指定する場合	指定しない場合
江川の河川整備	塩見川本川の整備と並行して ・ 江川（箭溪川合流部～海土地内）の河川整備早期着手 ・ 遊水池整備に着手可能	・ 塩見川本川の整備完了（令和20年度）以降に江川（箭溪川合流部～海土地内）の整備開始 ・ 遊水池整備は上記整備が完了してから着手
流域内の土地開発	流域内の全ての土地において、1,000㎡を超える雨水浸透阻害行為を行う場合は対策工事が義務付けられる	現状と同じ

鳥取市景観計画改定に向けた取り組み

各総合支所管内における重点区域の候補地選定
について

鳥取市景観計画改定に向けた取り組み

1. 地域振興未来会議での議題(各総合支所管内における重点区域の候補地を抽出)

市域全域を「景観計画区域」とし、更に地域の特色が象徴的に現れ、良好な景観の形成が特に必要な「久松山山系、湖山池、因幡白兔、鹿野城下町」の4つの地域を「景観形成重点区域」に位置付けている。

各総合支所管内において次世代に残したい景色や場所や地域住民等によって景観まちづくりに取り組んでいる地域を地域振興未来会議において提案いただき、新たな重点区域の候補地として追加を検討するもの。

2. 鳥取市景観計画における重点区域の指定の考え方

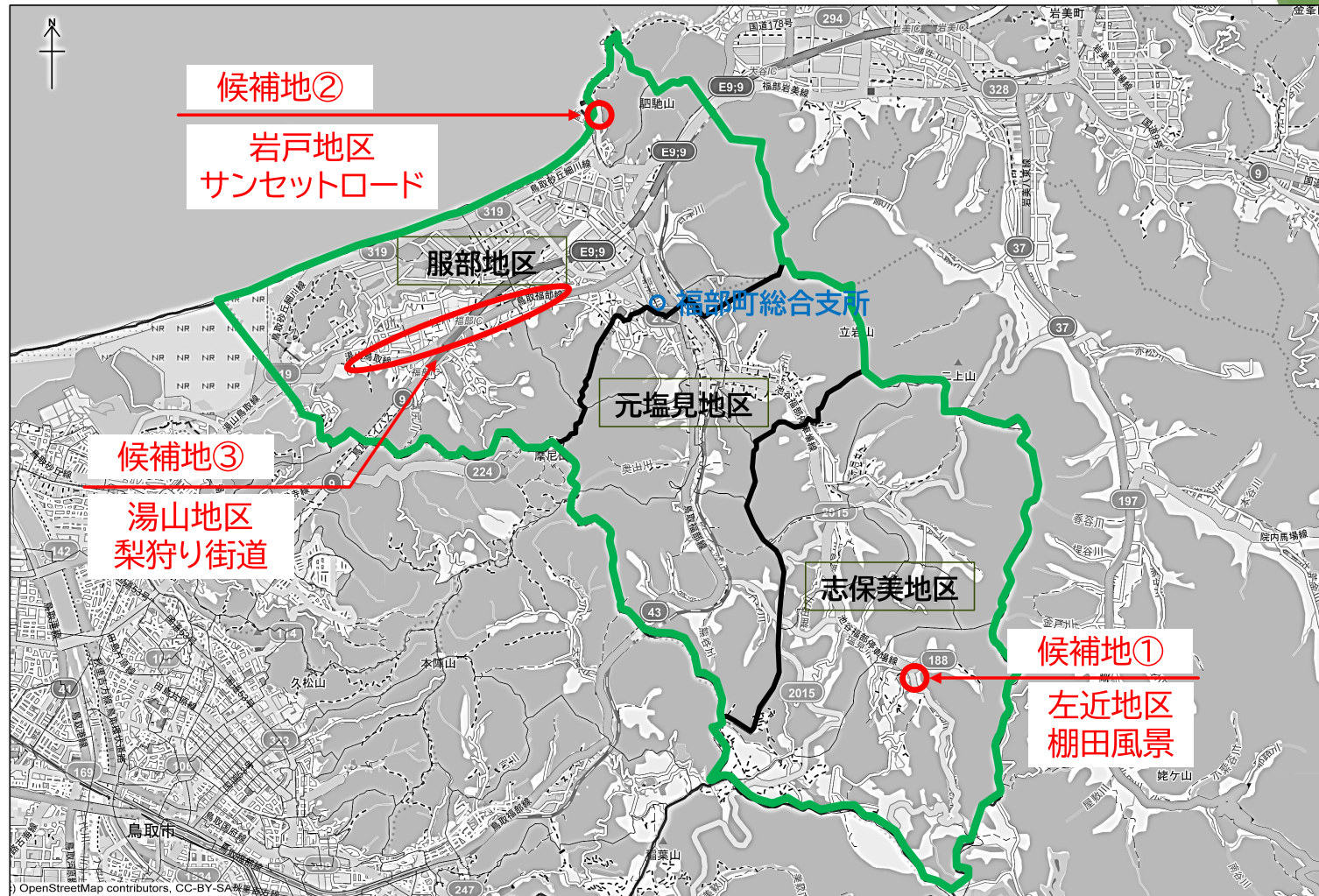
景観計画において、「歴史・文化、自然等の特色が象徴的に現れ、良好な景観の形成が特に必要とされる区域」としている。

3. 第2回地域振興未来会議にて提案された重点区域候補地

- ①左近地区の棚田風景
- ②岩戸地区のサンセットロード
- ③湯山地区の梨狩り街道

鳥取市景観計画改定に向けた取り組み

4. 第2回地域振興未来会議にて提案された重点区域候補地(位置図)



鳥取市景観計画改定に向けた取り組み

5. 第2回地域振興未来会議にて提案された重点区域候補地(現況写真)

候補地① 左近地区の棚田風景



候補地② 岩戸地区のサンセットロード



候補地③ 湯山地区の梨狩り街道



鳥取市景観計画改定に向けた取り組み

6. 重点区域の候補地区の指標例【国土交通省都市局が示す景観計画策定・改定の手引き(改定編)を参考】

選定指標		内 容
計画的位置づけ		都市計画マスタープラン等の上位計画等において、まちづくりや景観づくりの重要性が高く位置付けられている。
景観特性	坂	景観特性の一つである起伏に富んだ地形を有している。
	緑	まとまった緑があり、地区全体が緑によって一体的な景観を形づくっている。
	史跡	地区を象徴する歴史的な建造物等が立地し、風情ある景観を形成している。
	観光資源	多くの人が訪れ、本市の観光やイメージを形成の中心となっている。
	特徴のある景観	景観特性が一定の広がりを持って存在している。 (寺町、門前町、下町、低層住宅地、商店街など)
意識・関心	これまでの取組	地区住民と協働で、まちづくりの取組みが行われている。 (地区計画等)
	まちづくりの活動	住民によるまちづくりや景観づくりに関する活動が行われている。
阻害要因	開発行為等	現時点で、開発行為等によって景観を阻害される見込みがある。

福部地域振興未来会議資料	
令和7年10月7日	
担当課	選挙管理委員会事務局
電 話	(直通) 3 0 - 8 4 7 7

支所管内における期日前投票所の投票期間の見直し（案）

1 現状の投票期間

本市の期日前投票所は、選挙期日の公示又は告示があった日の翌日から選挙期日の前日までの間、設けています。

ただし、支所管内の期日前投票所は、統一地方選挙として執行されている鳥取県知事及び鳥取県議会議員選挙に限り、選挙期間の短い鳥取県議会議員選挙の告示があった日の翌日から設け、期間を短縮しています。

※イオンモール鳥取北及び鳥取大学、鳥取環境大学は別に指定した期間

2 現状の利用実績

(1) 全般

- ・期日前投票所の利用者数が多くなっています。
- ・いずれの選挙においても、期日前投票期間の終盤に投票者数が多くなっています。

(2) 支所管内

- ・選挙期間の長い国政選挙では、序盤の利用者数が限られ、時間当たりの利用者数が極端に少ない場合があります

参議院議員通常選挙(R7.7.20)における福部支所の時間別投票状況(人)

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	計
R07.07.04	4	1	0	1	2	0	1	1	1	4	1	16
R07.07.05	5	1	3	1	1	1	3	0	1	0	1	17
R07.07.06	10	3	4	2	5	5	2	2	2	3	0	38
R07.07.07	5	0	0	1	5	1	1	3	1	1	2	20
R07.07.08	2	4	4	2	0	0	3	0	0	1	0	16
R07.07.09	6	3	3	1	4	4	0	3	1	1	0	26
R07.07.10	7	2	1	1	2	3	1	0	1	4	0	22
R07.07.11	6	3	1	2	8	2	1	3	3	0	0	29
R07.07.12	3	2	5	4	1	0	2	1	1	0	4	23
R07.07.13	2	4	2	5	5	1	1	4	3	6	0	33
R07.07.14	12	3	4	1	4	1	4	4	2	2	0	37
R07.07.15	7	5	3	2	3	1	2	5	2	0	0	30
R07.07.16	8	14	0	3	2	5	7	0	1	2	2	44
R07.07.17	6	2	1	1	4	2	4	2	4	4	0	30
R07.07.18	14	2	0	4	2	9	6	3	2	4	4	50
R07.07.19	8	6	7	3	6	11	6	5	7	10	5	74

3 見直しに当たっての制度上の制限

期日前投票所は、一の期日前投票所を除き、市選挙管理委員会の指定した期間に設けることが法に規定されています。

このため、市役所本庁舎の期日前投票所を法に規定された期間に設けることで、支所管内の期日前投票所の投票期間については、市選挙管理委員会が指定する限りにおいて見直すことができます。

4 具体的な見直し案

支所管内における期日前投票所の利用状況を踏まえ、衆議院議員及び参議院議員の国政選挙においては、鳥取県議会議員選挙と同じ土・日を含む選挙期日前8日間を投票期間とします。

	期日前投票の設置期間								選挙期日
	16日前 金	～	11日前 水	～	8日前 土	7日前 日	～	1日前 土	
衆議院議員			3日短縮 →		支所管内の期日前投票期間				
参議院議員	8日短縮 →				(見直し後)				

※県及び市の選挙では、期間の見直しは行いません。

5 選挙人への影響とその対応

支所管内の期日前投票所の投票期間の見直しに伴い、投票できる期間が短縮されます。

このため、支所だよりはもとより市報や市ウェブサイトにより、期日前投票所の投票期間を周知します。

6 主な効果

- ・ 1時間当たり投票者数ゼロ人となるような閑散とした環境が見直されます。
- ・ 1投票所あたり 64,744 円/日の人件費（投票管理者、立会人及び事務従事者 2 人）の減が見込まれます。（上記条件試算による各選挙での効果額）

衆議院議員総選挙 1,553,856 円の減

参議院議員通常選挙 4,143,616 円の減

7 意見交換等のスケジュール

9 月 選挙管理委員会

10 月 地域振興未来会議または自治会役員会

12 月 選挙管理委員会

8 施行予定日

令和 10 年 7 月執行予定の第 28 回参議院議員通常選挙から施行します。

柱	目標	【めざす将来像】	実施計画 具体的な取組	5月			6月			7月			8月			9月			前期分	
				上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	進捗状況	実施状況
1	交流のための 基盤づくり	(1)地域資源を活かした観光振興	①今後の駅前広場の活用方法等の検討会を開催する。 ②JRや鳥取県等の関係機関と連携を図る。(年1回)															未実施	①R7.10.7 福部地域振興未来会議の議題として検討。 ②10月～11月上旬に、関係機関との協議を実施予定。	
			①山陰本線福部駅を拠点とした賑わい創出と鉄道利用促進 ①福部駅の公衆トイレの清掃、周辺の草刈り等の環境整備を定期的に行う。(月4回) ②駅前広場の将来的な維持管理方法の検討を行う。															概ね順調	①【トイレ清掃】 委託先:福部となりの学校 月4回実施済(R7.4月～9月) 【トイレ周辺草刈り】 委託先:㈱田中造園土木 実施日:R7.7.24実施 ②駅前周辺整備の検討に併せ、委託先に意見を聞き、今後の維持管理方法の検討を行う。	
		②地域資源の磨き上げ	坂谷神社や鶏岩など町南部を周遊、観光するための交通手段として、らっちゃんバスの利活用について検討会を開催する。(年1回)															概ね順調	らっちゃんバスを切り口に、坂谷神社や鶏岩などを周遊するマップを担当課と協議を行いながら作成中。	
			鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会について、実行委員会で実行組織のあり方を検討し、同時期にイベントを計画している団体等と開催時期や内容について検討を行う。(年1回)	準備 実行委員会3回(4/22,7/4,9/19)																概ね順調
		(2)山陰近畿自動車道の新インターチェンジの設置	鳥取砂丘周辺の渋滞対策等の視点を踏まえ、新たなインターチェンジ設置に向けた国・県要望の進捗を管理する。(年1回)	R7.5.16 地域振興未来会議で報告済み															目標達成	R7.5.16 インターチェンジ設置について、国・県要望を行っており、その回答は会議で報告済。(進捗状況共有済み)
		①要望活動の推進																	未実施 ※計画は10月予定	担当課との協議を実施し、その後、関係者との検討会を開催予定
②渋滞解消の促進	旧コミュニティセンター解体後の跡地利用の検討策として、新たな駐車場の可能性を探る検討会を開催する。(年1回)																			
2	にぎわいの あるまちづくり	(1)中山間地域の振興	マルシェなどのイベントを定期的に開催するしくみを検討し、地域で生み出された「モノ(商品やサービス)・コト(体験や経験)」が地域で循環される方法を研究する。(年1回)															未実施	今後検討会を実施、研究を行い、未来会へ提案予定。	
		②地域特産品の充実	農業の自動化など、新たな技術の普及について検討会を開催する。(年1回)															未実施	今後検討会を実施する。	
			地域特産物の生産振興を図るため、福部らっきょう生産振興大会を開催する。(年1回)															準備	未実施	大会を10.25に実施予定
			鳥取市内の小学校にらっきょうのプランターを配布し、らっきょうのPRを実施しながら、食農教育を推進する。(年1回)					協議(6.12)			栽培 7/15プランター等会員へ配布								概ね順調	7・15 会員 5名へ プランターを各2鉢配布 10.28中ノ郷小へ配布予定
		(2)地域教育の充実	生産者を講師に迎え、らっきょうの植え付けや漬け方等の農業体験を行う。(年1回)										らっきょう植え付け体験 R7.8.26						目標達成	R7.8.26 らっきょう植付体験 福部未来学園(6年生)
		②郷土愛の醸成	旧福部中学校舎を活用し、木工教室等を開催する。(年1回)											木工教室開催					R7.9.30 時点は未実施	R7.10.3 実施済み 地域の子どもを対象に実施
			①創作活動を通じた世代間交流。 (対象:福部未来学園3年生 講師:福部町内の方(年1回)) ②英会話教室(ABC教室)の開催 (対象:福部未来学園1・2年生 講師:福部町内の方(年28回程度))	講師依頼・募集			ABC教室開催(月4回)									ABC教室開催(月4回)			概ね順調	①令和8年2月に実施予定 ②ABC教室 ■1年生…16名 ■2年生…10名 7回実施 ※6月…2回、7月…2回、9月…2回

柱		目標	実施計画	5月			6月			7月			8月			9月			前期分	
		【めざす将来像】	具体的な取組	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	進捗状況	実施状況
3	誰もが住みよいまちづくり	(1)居住促進の取組																	未実施 ※計画は10月予定	担当課と協議を実施し、その後関係者との検討会を開催予定
		①公共施設の活用	旧福部中学校舎、旧福部幼稚園舎、旧福部町寄宿舍等の公共施設の活用方法について検討会を開催する。(年1回)																	
		②公共交通機関の確保とアクセス向上	鉄道や路線バスとのアクセス向上を図るため、経路や時間帯の見直しについて検討する。(年1回)				検討会												目標達成	公共交通空白地運送事業委員会内で検討を行った。
			ライドシェアなど新たな移動手段を検討する。(年1回)							情報収集									概ね順調	6月に開催されたシンポジウムに参加し、全国の事例について情報収集を行った。 ライドシェアなどの活用については担当課と協議を行っていく。
		③空き家対策、移住定住施策の推進	休業中の民宿等の実態調査を行う。(年1回)				調査												概ね順調	文献調査を行っている。
			空き家の情報収集を行い、お試し住宅の候補地を選定する。(年1回)				情報収集・選定												概ね順調	R7.6.3 町内の業者とシェアハウス(お試し住宅)に関する協議を実施。 R7.8.26 地域振興課(本課)、福部支所で福部となりのがっこうへ聞き取り調査を実施した。 R7.9.12 鳥取県東部地域振興事務所、福部支所、清内谷を守る会で、清内谷集落を視察。
		(2)地域共生社会の実現に向けた取組																		
4	災害等に強いまちづくり	①生涯学習・生涯スポーツの推進	鳥取砂丘オアシス広場を健康増進に努める場として活用する方法の検討会を開催する。(年1回)			第1回検討会 (5/19)													概ね順調	5/19 第1回検討会
		生涯学習・生涯スポーツの推進	賑わいのある「公民館まつり」となるよう検討会を開催する。(年1回)				打合せ会									打合せ会			目標達成	打合せ会実施済 【第1回】R7.6.4 【第2回】R7.9.22
		②地域食堂の充実	地域食堂の定期開催、開催内容や周知方法の方針を、支援企業、支援団体等と検討する。(年1回)													開催状況の 開取し			概ね順調	R7.9月 担当者から地域食堂ネットワークへの参加状況及び実施状況状況を聞き取り済
		(1)治水対策の強化等					区長会説明 (6.12)												概ね順調	6/12 区長会説明
		①塩見川河川改修事業等の推進	塩見川水系河川整備計画にのっとり、鳥取県が実施している「塩見川河川改修工事」について、区長会等で進捗報告を行う。(年1回)																随時対応中	日本型直接支払事業(多面的機能支払・中山間地域等直接支払)による農地の維持管理について支援する
		(2)防災・防犯対策の充実																	目標達成	R7.8.1 避難場所施設運営者と手順の確認及び見直し検討を行い、覚書を手交済
		①防災施設の整備と防災活動の強化	地域住民の安全確保を図る避難所を充実させるため、関係団体と開設手順や施設利用の手順の検討を行う。(年1回)				手順の確認と見直し検討を行い、 8月1日に覚書を手交													
		②通学路の防犯対策の充実	通学路の安全性向上のため、防犯灯の維持管理を行う。(年1回)										点検・報告						概ね順調	福部まちづくり協議会と連携し進めていく。
			防犯カメラの設置の有無について検討会を開催する。 (防犯灯の設置を参考)(年1回)										点検・検討						未実施	①R7.10.7 福部地域振興未来会議の議題として検討。
		③自主防災活動の充実	地域住民を対象に防災学習や訓練(避難所設営、防災備品の使用方法の確認など)を実施するとともに、防災リーダーを育成する。(年1回)	周知															未実施	10月の区長会で防災DVDを用いた学習会を実施。 11月16日開催の「防災フェア」で防災訓練を実施し、防災リーダーの育成に繋げることを目指す。
			防災フェアなど、イベント開催時に自治会相談コーナーを設置し、自治会の加入促進を図る。(年1回)																未実施	防災フェア(11/16)で実施予定。 (R7.10月中に実施内容を役員会で検討予定)
		地域振興未来会議(開催案)年6回程度			○								○							

柱		目標	実施計画	10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		【めざす将来像】	具体的な取組	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
1	交流のための基盤づくり		①今後の駅前広場の活用方法等の検討会を開催する。 ②JRや鳥取県等の関係機関と連携を図る。(年1回)																		
		(1)地域資源を活かした観光振興 ①山陰本線福部駅を拠点とした賑わい創出と鉄道利用促進	①福部駅の公衆トイレの清掃、周辺の草刈り等の環境整備を定期的に行う。(月4回) ②駅前広場の将来的な維持管理方法の検討を行う。																		
		②地域資源の磨き上げ	坂谷神社や鶏岩など町南部を周遊、観光するための交通手段として、らっちゃんバスの利活用について検討会を開催する。(年1回)																		
			鳥取砂丘らっきょう花マラソン大会について、実行委員会で実行組織のあり方を検討し、同時期にイベントを計画している団体等と開催時期や内容について検討を行う。(年1回)	準備			実施 (10.26)			次年度大会へ向けての検討											
		(2)山陰近畿自動車道の新インターチェンジの設置 ①要望活動の推進	鳥取砂丘周辺の渋滞対策等の視点を踏まえ、新たなインターチェンジ設置に向けた国・県要望の進捗を管理する。(年1回)																		
2	にぎわいのあるまちづくり	②渋滞解消の促進	旧コミュニティセンター解体後の跡地利用の検討策として、新たな駐車場の可能性を探る検討会を開催する。(年1回)	検討会の開催																	
		(1)中山間地域の振興 ①経済活動の推進	マルシェなどのイベントを定期的に開催するしくみを検討し、地域で生み出された「モノ(商品やサービス)・コト(体験や経験)」が地域で循環される方法を研究する。(年1回)	検討・研究									未来会議で提案								
		②地域特産品の充実	農業の自動化など、新たな技術の普及について検討会を開催する。(年1回)	検討会						検討会											
			地域特産物の生産振興を図るため、福部らっきょう生産振興大会を開催する。(年1回)	準備		大会(10.25)															
			鳥取市内の小学校にらっきょうのプランターを配布し、らっきょうのPRを実施しながら、食農教育を推進する。(年1回)			配布 (10.28)							次年度に向けて協議								
		(2)地域教育の充実 ①多様な学びの場の創出	生産者を講師に迎え、らっきょうの植え付けや漬け方等の農業体験を行う。(年1回)																		
		②郷土愛の醸成	旧福部中学校舎を活用し、木工教室等を開催する。(年1回)																		
			①創作活動を通じた世代間交流。 (対象：福部未来学園3年生 講師：福部町内の方(年1回)) ②英会話教室(ABC教室)の開催 (対象：福部未来学園1・2年生 講師：福部町内の方(年28回程度))	ABC教室開催(月4回)												世代間交流開催					

柱		目標	実施計画	10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		【めざす将来像】	具体的な取組	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
3	誰もが住みよいまちづくり	(1)居住促進の取組	旧福部中学校舎、旧福部幼稚園舎、旧福部町寄宿舍等の公共施設の活用方法について検討会を開催する。(年1回)	検討会																	
		①公共施設の活用		←→																	
		②公共交通機関の確保とアクセス向上	鉄道や路線バスとのアクセス向上を図るため、経路や時間帯の見直しについて検討する。(年1回)																		
			ライドシェアなど新たな移動手段を検討する。(年1回)	→検討会																	
		③空き家対策、移住定住施策の推進	休業中の民宿等の実態調査を行う。(年1回)																		
			空き家の情報収集を行い、お試し住宅の候補地を選定する。(年1回)																		
		(2)地域共生社会の実現に向けた取組	鳥取砂丘オアシス広場を健康増進に努める場として活用する方法の検討会を開催する。(年1回)			会議				会議				補助申請							
①生涯学習・生涯スポーツの推進		←→					←→				←→										
	生涯学習・生涯スポーツの推進	賑わいのある「公民館まつり」となるよう検討会を開催する。(年1回)	→動員要請及び準備			公民館まつり(11/15-16)															
	②地域食堂の充実	地域食堂の定期開催、開催内容や周知方法の方針を、支援企業、支援団体等と検討する。(年1回)							開催状況の 間取り、検討→												
4	災害等に強いまちづくり	(1)治水対策の強化等	塩見川水系河川整備計画にのっとり、鳥取県が実施している「塩見川河川改修工事」について、区長会等で進捗報告を行う。(年1回)		区長会説明 (10.17)										会議						
		①塩見川河川改修事業等の推進			→										←→						
		(2)防災・防犯対策の充実	地域住民の安全確保を図る避難所を充実させるため、関係団体と開設手順や施設利用の手順の検討を行う。(年1回)	←→																	
		①防災施設の整備と防災活動の強化																			
		②通学路の防犯対策の充実	通学路の安全性向上のため、防犯灯の維持管理を行う。(年1回)																		
			防犯カメラの設置の有無について検討会を開催する。 (防犯灯の設置を参考)(年1回)																		
		③自主防災活動の充実	地域住民を対象に防災学習や訓練(避難所設営、防災備品の使用方法の確認など)を実施するとともに、防災リーダーを育成する。(年1回)																		
防災フェアなど、イベント開催時に自治会相談コーナーを設置し、自治会の加入促進を図る。(年1回)						防災フェアにて自治会 相談コーナー設置→															
		地域振興未来会議(開催案)年6回程度		○						○				○					○		